

2 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組の進捗状況

様式5

8月末現在

取組項目	市政改革プランとの関連	取組の方針・目標内容 (いつまでにどのようなことをめざして取り組むのか)	平成25年度の取組内容	8月末までの取組実績と 9月以降の取組内容	進捗 状況※
・広告事業の拡充	改革3-(1)-ア-(ア)	(趣旨・目的) ・安定した広告料の確保 (取組の概要) ・区広報紙への広告掲載 (目標) ・広告料の増を図る。(前年度比) 【参考】平成24年度広告料:1,292,000円	(取組内容) ・年間を通じて、区広報紙への広告掲載 (目標) ・広告料の確保(年間1,392,000円)	[8月末までの取組実績] ・広報紙の広告枠は安定的に掲載を継続中 [課題] ・広告料のさらなる確保に向けた取り組みを進める必要がある。 [9月以降の対応] ・全戸配布実施に伴う広告料引き上げの検討	①
・超過勤務の削減		・前年(平成24年度)と比較し、超過勤務の減少に努める。(新規事業を除く)	(取組内容) ・各担当ごとに執行計画をたて、計画的な業務運営に努め、超過勤務の減(前年度比)に努める。 ・ノー残業日(水曜日)の実施を徹底させる。 (目標) ・超勤時間・手当での減少(前年度比)	[8月末までの取組実績] ・計画的な業務運営、ノー残業デーの取組みなどにより概ね前年比減を達成 [課題] ・一部の業務において前年比増のものがある。 [9月以降の対応] ・特定の職員に業務が集中していると判断される場合は、業務分担の見直しなど業務の均等化に努め超過勤務のより一層の減少に努める。 ・業務担当が明らかに少ないと判断される場合は、事務執行の効率化及び担当課内での業務担当人員の調整を行う。	①
・国民健康保険料収納率の向上	改革3-(1)-ア-(オ)	(趣旨・目的) ・被保険者間の負担の公平性と歳入の確保 (取組の概要) ・国民健康保険財政は非常に厳しい状況にあり、資格の適正化や納付督促、滞納者に対する滞納処分を強化し、国民健康保険料の未収額の圧縮を図る。 (目標) ・平成25年度収納率目標を88.00%とする。	(取組内容) ・民間委託業者と連携した不現住世帯に対する居住確認の徹底や社会保険加入に伴う資格喪失未届者に対する届出の勧奨等資格適正化を図る。 ・所得不明世帯への所得申告勧奨や減免基準該当世帯への減免申請勧奨による保険料賦課の適正化を図る。 ・納付約束未履行者に対する滞納保険料の完納に向けた納付指導を徹底し、長期未収世帯に対する公簿調査の実施や接触の強化を図る。 ・滞納者への財産調査を徹底し、大阪市債権回収対策室と連携し、資力があながら納付意思のない世帯への滞納処分を執行する。 (目標) 国民健康保険料未収額の圧縮に向けた取組みを強化し、平成25年度収納率を88.00%とする。	[8月末までの取組実績] ・4月・6月に納付相談を実施。所得申告勧奨・減免申請勧奨(3,024件)・納付約束未履行者への納付指導(2,295件)・滞納者への財産調査(2,388件)をそれぞれ実施。7月末時点での収納率は前年比+0.12%である。 [課題] ・6月・7月当初決定通知書発送による納付相談・減免受付等窓口繁忙により、不現住世帯調査・社会保険加入調査に十分取り組みなかった。 [9月以降の対応] ・不現住世帯調査・社会保険加入調査を行う。口座振替キャンペーンを実施し、収納率向上をめざす。また、引き続き未納者への接触、納付に至らない被保険者に対して財産調査・滞納処分を行い、収納率の向上を図る。	②
・市民利用施設のあり方の検討	改革3-(6)	区内の対象施設ごとの規模、建設年度、運営経費、利用状況、設置場所等のデータに基づき、複数の区からなるブロックごとに必要となる施設についての検討を行う。	区長会議において、市政改革プロジェクトチームから提供された区内の対象施設のデータに基づき、ブロックごとに必要となる施設についての検討を進める。 平成25年8月を目途に見直し案を作成する。	[8月末までの取組実績] - [課題] ・「大阪府・大阪市特別区設置協議会」での検討を受けて、取組みを進めていく必要がある。 [9月以降の対応] ・「大阪府・大阪市特別区設置協議会」での検討の進捗状況に応じて、ブロックごとに必要となる施設についての検討を進める。	①
・人員マネジメント	改革3-(8)-ア	区役所としてスリムで効率的な業務執行体制をめざした人員配置を行う。	人員について、H24/10/10付け戦略会議における「人員マネジメントについて」を踏まえて3%の削減を行う。	[8月末までの取組実績] 平成25年4月の人事異動により3%(4名)の人員削減を実施済み。 [課題] - [9月以降の対応] -	①

※25年度取組の進捗状況の凡例 ①: 目標を達成又は年度内に達成見込み ②: 目標を達成できない可能性がある ③: 目標の達成見込みなし